

学習日誌

12月 1日 (金)	講 師	井上 満 先生
出席者数	22名	記録者
講 座 名	受講生提案講座3 ネイチャーゲームで身近な自然を楽しもうⅠ	
プログラム担当者	プログラム委員会(成嶋ちえ子)	
時 間・場 所	10:00 ~ 12:10 、谷戸山公園(森の学校エリア)にて	

【学習内容】

◎はじめの会(パークセンターレクチャールーム)

・講師紹介

相模原市立小学校教員を勤め定年退職。日本シェアリングネイチャー協会常務理事・神奈川県シェアリングネイチャー協会理事長等歴任の後退任。県内外の教員養成大学の講師、小学校幼稚園保育園などでの指導実績多数。

・「教える先生」「教わる生徒」の関係ではなくみんな仲間で自然を楽しむ。先生ではなく「イノッチ」と呼んでと提案あり。

◎活動内容(森の学校エリア)

《歩きながら気に入ったものを拾おう》【わらしへ長者の旅】

無数の落ち葉の中からお気に入り見つけ!! 「ほら、これいいでしょ」など自慢する声が。

《1対1でじゃんけん、勝ったら落ち葉を1枚拾える》【じゃんけん落ち葉集め】

拾える葉っぱは違う種類の落ち葉。勝つたびに種類が増えていく。変わった音色の笛(木製?竹製?)で合図がある迄続ける。最も多かった人12枚。

数人グループで、色・形・ギザギザなどの特長を見て仲間分け。みんな真剣な眼差し。

《気に入った1枚を歌に詠む》【落ち葉の百人一首】

三十一文字でなくてもよい。作者が詠み、該当する葉を皆で指さす。

作品例「世の中は紅葉ばかりほめるけど地味に水玉しま模様」

【落ち葉の窓】



3つの丸が切り抜かれた黒い台紙に、お気に入りの葉をセロテープで貼り付ける。陽にかざすときれいな色の3つの丸窓完成。皆で鑑賞。

【落ち葉にゴロン】

落ち葉の絨毯に寝ころび

休憩。見上げると初めて見る景色が広がる。



【感想】

ネイチャーゲーム初体験の方がほとんどでしたが、講師イノッチの軽快でフレンドリーな語り口に引き込まれ、終始リラックスして和気あいあいでした。自分の感覚を使って、また仲間と交流しながら自然とふれ合うことができ、とにかく『楽しかった!!』の一言でした。

“人間だけが生きているのではなく、全ての生き物の繋がりの中で人も生きている”